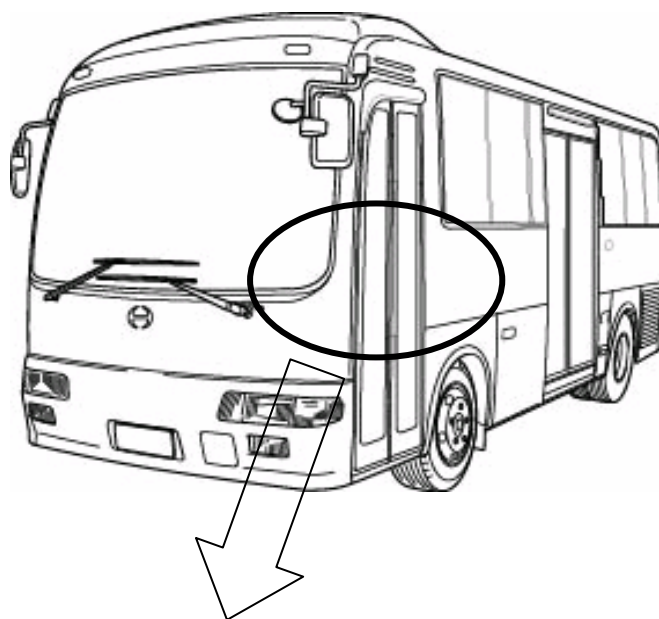


改善箇所説明図



ロックピン

背もたれ固定機構

注： は交換部品を示す。

基準不適合発生箇所

乗合バスの車椅子固定部に装着した折りたたみ式座席の背もたれ固定機構のロックピンの強度が不足しているため、背もたれが折りたたまれた状態から背もたれを起こす際に誤った操作を行うと、ロックピンが変形するものがある。そのため、背もたれを起こした時に、当該ロックピンがロックされないことがあり、背もたれが確実に固定されず、最悪の場合、停車時等に乗客が背もたれを支えにするなどした場合、背もたれが倒れ、乗客が転倒等するおそれがある。

改善の内容

全車両、当該背もたれ固定機構を対策品と交換する。

識別：当該背もたれ固定機構に黄色ペイントを塗布する。